

江戸時代②

対外関係

4つの窓口

長崎・・・朝鮮との外交

藩（長崎県）・・・オランダとの外交

藩（鹿児島）・・・琉球との外交

藩（北海道）・・・アイヌ民族との外交

対外関係②

オランダ・中国（長崎で貿易）

朝鮮通信使（將軍の代わりなどに派遣された）

琉球使節（將軍や琉球王国が代わると江戸の將軍にあいさつ）

（アイヌの指導者。松前藩と戦いを起こす）

農業

新田開発（用水路をつくったり海や沼地を干拓）

農具の開発

（鉄製で深く耕すことができる）

（脱穀を効率よくおこなえる）

商品作物（木綿や菜種など都市に売り貨幣を得る）

三都の繁栄

江戸・大阪・京都の3つの都市（三都）が発展

江戸・・・とよばれた。

大阪・・・とよばれた。

蔵屋敷・・・年貢米や特産物の販売

・・・税を納めるかわりに営業を独占

・・・江戸と京都、大阪を結ぶ東海道や中山道など